

南中生の活躍

※氏名は紙面に掲載しました。

- 【第30回日本管楽合奏コンテスト予選審査会】中学生A部門 優秀賞 見附市立南中学校吹奏楽部
- 【令和6年度新潟県競書大会】 毛筆中学1年 準特選
- 【税についての作文】 公益社団法人三条法人会長賞
- 【令和6年度見附市小中学校児童生徒夏休み作品展】
- 【第59回見附市児童生徒科学研究発表会】
- 【公益財団法人日本英語検定協会令和5年度実用英語技能検定】 奨励賞



主な学校行事

※予定は変更されることがあります。

月	日	曜	学校行事等	月	日	曜	学校行事等
11	1	金	家庭学習強調週間（～11/11）	11	18	月	振替休業日
			チャンス相談⑥		19	火	2年生見附こども大学
			教育・文化週間（～11/7）		20	水	3年生学習の確認テスト
	4	月	定期テスト前部活動停止（～11/10）		21	木	1年生起業家講演会
	5	火	学習補充教室				計算テスト
			3年生薬物乱用防止教室				生徒会役員選挙運動（～11/28）
	6	水	見附市保護司会中学生交流会	22	金		オープンスクール⑧
	7	木	学習補充教室				北朝鮮人権侵害問題啓発講演会
	8	金	オープンスクール⑦	25	月		心のアンケート⑧
	9	土	中学校区いじめ見逃しゼロスクール集会				チャンス相談⑦（～11/28）
			全国火災予防運動（～11/11）	26	火		古紙搬出作業
	11	月	第3回定期テスト（～11/12）				歯科検診②
	12	火	人権教育、同和教育強調週間（～11/22）	27	水		生徒の集い
	13	水	専門委員会	28	木		素点票配付（～11/29）
11	17	日	見附子育て教育の日				1年生喫煙防止教室
			オープンスクール	29	金		生徒会役員選挙立会演説会、投票
			学校のきまりを考える会				

見附市立南中学校学校だより 11月号

南中だより

令和6年11月1日

教育目標 自主・協和・錬磨

電話 0258-62-0987 F A X 0256-62-0483

Mail minami@mitsuke-ngt.ed.jp

Homepage <https://www.city.mitsuke.niigata.jp/site/minami/>

- 【目指す子ども像】 ふるさとを愛し、見附の人、自然、ものとかかわり、自分を高める生徒
「助け合い、話し合い、学び合い、3つの「合い」（＝愛）を私（＝I）から」
- 【生徒会スローガン】 結～信頼を結び笑顔を咲かせよう～

大人になるための努力を⑥

～いじめ防止対策推進法 Part 1～

校長 有本 千晴

6月の全校集会で、「STOP！いじめ 自分の言葉や行動は「いじめ」ではないと自信をもって言えるか？」について話しました。次の2つの事例を取り上げ、「いじめだと思うか」と質問しました。

1	Aさんは、同じ学級のBさんにいきなり頭をたたかれた。Aさんは、泣きながら担任のところへ駆け寄り訴えた。担任は、事実を確認し、BさんがAさんをたたいたことを認めたため、厳しく注意した。AさんがBさんをたたいたのは、後にも先にもこの日だけである。
2	Aさんが算数の問題を一生懸命に考えていたところ、隣の席の算数の得意なBさんは、解き方と答えを教えてあげた。Aさんは、あと一息で正解にたどり着くところであり、答えを聴いた途端に泣き出してしまった。このことで、Bさんは困惑してしまった。

現在、日本における「いじめ」は、平成25年に施行された【いじめ防止対策推進法】の第2条によって、次のように定義されています。

「この法律において「いじめ」とは、児童等に対して、当該児童等が在籍する学校に在籍している等当該児童等と一定の人的関係にある他の児童等が行う心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものを含む。）であって、当該行為の対象となった児童等が心身の苦痛を感じているものをいう」

1をいじめだと判断した生徒は、とても多くいました。その理由は、たとえ1回であっても暴力を振るっているためだろうと思われます。しかし、2については「分からない」と答えた生徒が、半分程度いました。個人的には、大人でも判断は難しいと思います。

2の事例は、AさんとBさんの日頃の関係により、判断が異なります。Bさんが、以前からAさんに「こんな問題も分からないの？」などと言っていれば、いじめとなります。しかし、AさんとBさんが普段から仲良しであれば、「好意から行ったが意図せず相手を傷付けた場合」となります。

好意で行った場合は、AさんとBさんが今後も仲良しであるためには、お互いの言動を振り返り、相手の気持ちや立場を理解する必要があると考えます。例えば、大人（家族や教師など）が、「もう少しで解けそうだったから、悔しかったのね。頑張っていたからね」と慰めながら、Aさんの気持ちが落ち着いているのを確認し、「Bさんは、どういう気持ちで言ったと思う？」と問いかけ、Bさんが親切心から行った行動であることを、Aさんに気付かせます。Bさんに対しても、「Aさんが困っていると思って教えてあげたのね。Bさんは、親切なものね」「困っている人がいたら助けてあげるのはとても大切だから、その気持ちを大切にね」「ところで、なぜAさんは泣いたと思う？」と尋ね、Bさんの「自分で問題を解きたかった」という気持ちを理解させます。そして、「どうするといいのか？」と聞きます。Bさんから、「もう少し待てばよかった」「分からないところがあったら聞いてねと言えばよかった」などという言葉が聞ければ、2人の人間関係は修復できると思います。

言葉がけや言葉遣いなどを適切にできれば、誤解を避けることができます。本校の生徒には、自

分の気持ちを適切な言葉で、きちんと丁寧に伝えられるようになってもらいたいです。子どもの発達段階を踏まえながら、誤解や行き違いをなくし、良好な人間関係を持続させられるように、学校の教育活動全体を通して、適切な言葉がけや言葉遣い、コミュニケーション能力を指導します。

資料：いじめの認知について（第5回いじめ防止対策協議会配布資料）

http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/shotou/124/shiryo/_icsFiles/afieldfile/2016/10/26/1378716_001.pdf

体育祭—「色結笑結」—

一人一人の色（個性）が輝き笑顔で終わった1日

開会式

この日のために、7月から準備し、練習してきました。マスコット名は、黄軍「鳳煌飛」、青軍「蒼天獣」です。今年度は、遠くからでもよく見えるように大きく描き、グラウンドの防球ネットに固定しました。



生徒会種目

「シロネコヤマトの配達リレー」の名称で、4人1組になり、カゴいっぱいに入れたボールを運びます。次の組のカゴにボールを移し、できるだけボールを落とさずに早くたくさん運べるかを競いました。



大玉転がし

両軍が事前に作戦を立てて、いかに早くスムーズに転がすかを競いました。グラウンドのトラック上の半円を転がし、速さを競います。カーブでスピードを落とさないように気を付けて、協力して大玉を転がしました。



応援パフォーマンス

競技以上に練習を重ねた応援を披露しました。両軍ともに、大きな声で歌い、息の合ったダンスを踊り、大いに盛り上がりました。最後は「シャッターチャンス」。全員が笑顔で、「はい、ポーズ」



全校綱引き

生徒が一丸となって挑む闘いは、体育祭で最も白熱する競技です。全校生徒による力比べは、3回戦まで行われるという白熱した戦いとなりました。場所を変えての勝負は、やはり力もちの方が勝つという結果でした。



学年リレー

学年別で各軍2チーム、計4チームが競いました。練習の成果を出し、全てのチームのバトンがしっかりとつながりました。抜きつ抜かれつの大接戦で、最後にふさわしい競技でした。



閉会式/解団式

競技、応援、マスコットで全力を出し切りました。勝敗は決まりましたが、終わればノーサイド。お互いの健闘を称え合い、仲間の協力を労い、感謝と感動のフィナーレでした。



競技	優勝：青軍	2位：黄軍
応援	優勝：黄軍	2位：青軍
マスコット	優勝：黄軍	2位：青軍
総合	優勝：黄軍	2位：青軍



学年種目

体育祭は半日の開催ですが、本校では事前に学年種目を実施して、その結果を競技の得点に加算します。今年度は、1学年種目「バトンで繋げろ！～障害物リレー～」、2学年種目「バトンを落とさずに最後までコネクト！障害物レース」、3学年種目「仲間とともに走り切れ～団足リレー～」を実施しました。



響け、高らかに！合唱コンクール

10月26日（土）に、校内合唱コンクールが開催されました。6月の音楽の授業で曲を選ぶことから始まり、パート分け、リーダーや実行委員、指揮者、伴奏者の選出、そして2週間に及ぶ学級練習を経て、本番に臨みました。

当日は、4ヶ月をかけて作り上げた合唱を、心をひとつにして、全力で歌おうとする姿が、とても感動的でした。審査員長をお務めくださった大久保 泉様は、「今回、初めて南中学校の合唱を聴かせていただいた。どの発表も大変素晴らしく、しっかり音楽の学習をしていることが表れていた。思い切り声を出すことができている」などと御講評を述べてくださいました。お互いの学年、学級の努力と協力の結晶として歌い上げられた合唱を聴き、音楽の魅力を強く感じることができました。

合唱コンクール審査結果（学級順）

金賞	3年1組	3年2組
	2年1組	2年2組
銀賞	1年1組	1年2組
最優秀賞	3年1組	



1年1組「地球星歌～笑顔のために～」



1年2組「COSMOS」



2年1組「旅立ちの時～Asian Dream Song～」



2年2組「キミのもとへ・・・」



3年1組「あなたへ～旅立ちに寄せるメッセージ」



3年2組「手紙～拝啓十五の君へ～」



3学年合唱「結～ゆい～」



全校で校歌斉唱

全力で頑張りました 県央地区大会

10月2日（水）に長岡市三島郡県央地区新人陸上競技大会が、10月8日（火）に県央地区新人大会が行われました。1、2年生は、初めての公式大会で、これまでの練習で磨いた技術と鍛えた体力を発揮して、精一杯プレーし応援しました。団体球技の結果は、次のとおりでした。個人種目は、入賞した競技、種目についてお知らせします。

当日は、御多用にもかかわらず、多くの保護者の皆様から送迎や応援などの御協力をいただきました。本当にありがとうございました。※氏名は紙面に掲載しました。

陸上競技

長岡市営陸上競技場

男子1500m 9位 4:38.35
女子砲丸投 7位 7m47cm



野球

見附市運動公園野球場

雨天のため中止

卓球

三条市体育文化会館

男子団体リーグ	2位	第1試合	南中	3-1	燕中
		第2試合	南中	1-3	須田中
		第3試合	南中	3-1	三条第一中
女子団体リーグ		第1試合	南中	2-3	小池中
		第2試合	南中	1-3	大崎学園
		第3試合	南中	1-3	吉田中



男子バスケットボール

三条市栄体育館

第1試合	南中	50-44	分水中
第2試合	南中	47-53	栄中



女子バスケットボール

三条市栄体育館

第1試合	南中	28-37	栄中
第2試合	南中	49-41	吉田中



女子バレーボール

燕市吉田総合体育館

予選グループ		第1試合	南中	0-2	葵中
		第2試合	南中	2-1	三条第三中
決勝トーナメント		第1試合	南中	0-2	小池中



ソフトテニス

男子 三条燕総合運動公園
女子 見附市運動公園

団体戦	女子	3位	第1試合	南中	1-2	今町中
			第2試合	南中	2-1	見附中
			第3試合	南中	1-2	西中
個人戦	男子	優勝				
	女子	優勝				

